に五十四回を耐上してみた たが、本年も明年度推算 漢草の開係からその部

明から世界に要求してみた 就いては本府傳記跳は夏芋

を 成語にからり明年 度から丁華に第手して昭和 度から丁華に第手して完成され 一方現在の を を 現のて完成され まるを に まる と に

日救國會の首領ら

**曖咤に願しては二十二日外務省は「香したものでたく、『蘇聯が職態」である。右に對し我が外務質局で大使とカズロフスキー模集部長の「如く蘇聯は日郷海塞蘇戦制取を担」に至らないと感恵表示をしたもの【果京真書] 二十一日の酒句代卿「公毘が教者したが、[深へられるが」な図館機数に養み急速に調収する** 

明年度に着工

延期を意思表示

幻影に怯える蘇聯!

來年度豫算問題につい

を綜合すれば郵酬税謝は見えざる。てあるものと祭せられるのでは、一句香り面への種本情報(こつき稿を築助い財立あり許遠しステーダスには遠してゐないとな一ヴェート\\ 戦級部内に對け方戦水産

- 南國の劉炎廟館は盧と悪化を舞へ - ト賦和との國交職經を考慮して - ト歌辞の不法親狭・一 夜師に對する死師宣告を維り劉華・聖には草(もドイソ歌群はソヴェ - イツ歌群は国女熊經・「ロンドン竹三 目間温」ドイツ人 られんに至つたが、ロンドン外交 - ゐるのではないかと

倫敦外交界の観測

に蛇巌だと生意なりの間直を動る。にしても漁業様数劃版に発んですい、跪つて来。理由を駆けて朦朧一帯ないものと否定してゐる。何れ

にしても漁業保貯制度に各んでソ 然し我外務階局はそんた事は有り

な肥麻を射手し成行を待つ外はなを避ると云ふのであれば吸の冷離

百五十萬圓

川面相より尾去帯ダム決道事団を断田首相以下全線院出席、光づ小

た、論して明年度像算器。は三十一窓を決定することくならう

算設議の限議を開くことに決定し

補充金千二百萬圓の繼續

外地統治の精神から當然

朝鮮地方待遇職員會中敗正の

世界に組上されてある機械である。と見られてある。

正開題に作る清津奥州的の一が、馬所は現在の日津栗港とは全

現在の築港では別の場所

新設に確實

災害罹災民に 低資四百萬圓

災災復舊による種美民に對 | 部から約四百英回の貸出を受ける 預金部からの貸出を受ける

様である 間の抗衝によつて取り遅める方針 は馬塩蔵相があくまでも事務當局 【東京前話』明年度豫算編成工作

職算を得たので政府は二十四日 「事務的折断に於て各省とも密解し態めた結果、二十三日各省谋算」を求めるとになつてゐるが、既に 廿七日に開催

し詳細に報告説用し各語がの承諾

様になつてしまれては、御殿の

世二

ータクビ

に欒團御の皮長

お解は、向ふ野敷の壁に駆はすむ。「でもあなたのは、行後をお仕込む。」と同時に題と歌子が開みなさらのではなくてたまおいちい、「ないの」と同時に題と歌子が開みなさらのではございませんから、「なんでござんすと」なんでその「なんでござんすと」ないちめて、「なんでござんすと」ないらめ、「なんでござんすと」ないらいお云ひく、そうに帰情者をお祭り継ばすので、様。わたくしはそんとことはいたでかってはんにいやらしい。町人の娘を「さんだことにませんか」。 お離け、向ふ整数の器に取はす配お真をいたはりながら立上った

のて来た肖目のことだ。まつ【『ましこ・b』へ似乎に難しい交渉をやり途[ございます。] 遊談曹だつて永年外交官で外【べうに張り書き お寄りなさると、御お分に係はり、「ほんにさうでこさ」「ほんにいやらしい。 町人の娘を うではございません

「これお英さん、いつまでそこに と聞いて、内を取入る利能でござってほんにようでございますとも。

総督から祝電

一願る釈釈してゐる(知真は帰

お典は願きながら、彼びを求め、ませぬ。お明牒の日職からのなされ上りなさいませ。」 「これはまて処臓なら」 にいった、髪鷹でも何んでもありませいでなさいます。ここと しませし

お部は吃と一同を見返した。「ますよう」やらにお部の顔を見上げた。「れ方は、」

周年に際し

節に無關他長官も同以時以後以 年を迎へ、通州に於て帰大な記

S

## ノアビ葉山 樂

6か内の標子師 : 確軟の業音 の一界世に共資名

でノアビ葉山 明燈に夜暗 土七八 種台型九〇型



金四四 金三 † fi + 

!り誇の者有所 器 音 寄トーコレ \ : \

**ルードリポ** 

は品良的界世

JP4502 ¥45.00

器育蓄

店器

45:PE

¥45.00

器 脅 器 

二味趣御な尚高

É # 樂 o w 日丁二 即本原東 三信三・OLO二0本電 元 二 元 原 根 ●丁二格訓城京 支 八 PO ② 当 店 六 六十二二度協

上海公安局が租界當局と聯絡

中国人民戦線指導者を一個打造版 てゐたが、紡織階楽を指導するに に分れて租界内の本機を働き、

「大心というようも、、ばひなさいますのは、御本心をと既がご養みるというようも、、ばひなさい最大の娘を、聞くまでおか日が追溯経緯的親抱を消に極東「その町人の娘を、聞くまでおかい。」 「本心と仰しやるのは。」

情成の主要感憶登部廿七名中の上|過度の中央西南の抗事以来反所抗 て金屋路に脱日運動を金圏せるも 最級の微樹は従来一個の政治なとのである。 耐してこれら抗日人民

いましよ。 を尖らして、

久永は用使・時一はふ買 を品製的界世は迅速あは定撰御の器楽 諸 外內 洋和 外內 外內 香樂圖 ヴアイオリンギター・マン 手' 器 絃 附 風 書 麔 樂

樂 器 苳 譜 呈進クロタカ別種

樂音に庭家 十八百五五五

10098 Y20.00

へることにいたしました、

『五面は最佳▲第六面は經濟節記記事としてこれに面▲第四面には「趣味と學藝」欄を新設 一 配事人第二面は社質面人第三面地方版終

災面は既告▲第七面は社質記事▲第八面は小説、ラレまた時代表をこゝに敗めました▲第五面は地方版

し、向上させ便利にする爲め社會萬般廣告は、 われ等の 日常生活を 豐富に

ものです、かくて置告が多ければそれだけ新聞製作のとについて、重要なお知らせをする

本紙はかねてから関鮮内各地の大小の記事を成るべく多数

地方版の大擴張

人物キーロッ氏が反殴府分子に殺た所、昨年十二月酢職既附の有力

は日蘇間の外交整報として昨年

さら云ひながら

しにはなりませら たれるなりませららと、このこ ぬよら

り、ぐるりとお裏の彫刻を取卷いまぶと、一同は待つてゐたとばかあわててお眺が立つて行つてし

は史歴き古の年十五 品製るきで心安

WW BREWE

四日 せっ]

「こまでも親切にするやうにとの仰 「お詫りなさいませ」

「おいおいち めも大狐に遊ぼしま ませぬ――只今直くに日歌稲に申録し、あまりのことでございませう、はやこのまとに潰ますことはなり ないない。 はいいましたがえいませら、はやこのまとに潰ますことはなり はいおよりのことでございませう。 はやこのまとに潰ますことはなり はいおよりのことでございませう。 はやこのまとに調ますことはなり たいおさいませい

間を脱み付け 8 0

樂口

W

+

施し、更に新年を期して 一段と改造35分~本紙紙面の刷新は二十五日より 一段と改造

質上毎日六ページとなった際ですをこくに収容しますので、地方記事は全部でをこくに収容しますので、地方記事は全部でに今戦の地方配線金線を一座室建し、盆路各地のコニ 朝刊の地方版を五版制としそれで 離離地に、まず記事が増加しましたので、今後は夕穏地方版の外に、終確に収容して景道することにしてゐますが、感症はます その職総の版を配置することになりました、総つて発朝鮮朝刊の地方限を名き上になりました、総つて発朝鮮朝刊の地方限を、当片書……

廣告の威力増大

高では来る十一月廿六、鹽田 築造打合會

ました。新たによった為には、ど

代理大使が 極東部長 カズロフ

ンがは葉山

店 器 鐭





店

平台10號 Y1.000-00

器樂口山

TELO3

!に庭家御に校學

!にめたの言教童兒

樂口山

店器樂口

J1-5 型 Y50,00 

13

上朝めたるも及ばず、一時間に

保安除叛亂で

機能はトラックで出い、石田 能力通信服を率るて 助山に向ひ、 一方廿一日午後二時步兵一個中職

廿五日本府で理事會を開き

慎重に更生案を附議

ったと思ふからこの點光分に協

組合せ化粧品入程「脈形みやげ」入一を演奏する。なほ資生室から

り、松井浦水脈が銀心体の「松西」銀網語司令部的「紫原することに 女史があれて「二〇三高地」を記し、 火る十二年一日、奥動で

英國仕立に比すれば約**半價** 

Liama (路局) ベルベット仕上 の餌毛で、手觸りはシャリッと して困り乍ら、衛且つ柔軟な増

よい地合、之に目立たの細い朝

精が集つて、樅に太、橋を構成

した見行きのある誰い柄行き。

**風系。茶系二種** グックベルト付 ¥60.00

新機ラグラグ ¥ 55.00

其他各種取描

季加、丸善洋品御案內進呈

が、こうし着を手上だらう。 高 氏は、側が除い。 (本)は 京都 | では 1 年 | では

仁川の津時

晴 皘

•

で頭痛はごこへ行ったやら

責任感強き

古田少佐の割腹原因

りの一圏で、去る十七日一等航路 かつた遠。 なんてた郡文を出して沿壁地方の中ブルの御殿居さん許 にも『今までアメリカ人が行かな

他を加へて廿四名、「「アメリカ西」世話役を疑め、初めての日本観光 十三名、それに日本から通ぶその。直開死亡して同夫人が代つて慰長

この一行は
男三名、女 クスウィーゲン氏は当月卅日出産

**江藤旭昌會**の

日本タイプライター株式城府旭町二丁目三越左

達距離用

HEN

K-30

正價 45圖

文タイピスト

瀬戸口五段(城) 引分 新原(韓)

金般天氣豫報

甘 周 年 記 念 會

銀座土産つきで盛澤山なプ

廿八日夕五時から公會堂で

全 北京黄 第 北 の 東北 の 東京 東京 東京 東京 東京 東京

晴 曘

高性能のラヂオ

道北 西方宝

晴

初冬の朝鮮を訪れて寒さに茂へ上 ――

一等事情切りといふ繁華振りを観察月二月午前七時廿五分京城着の

初冬の朝鮮を訪れて寒さに茂へよ ――放浪』といふかい智素な金禄。みゃで入崩すら割であるが、京城ーティッといふ風魅力な観光観が、もッパガポンドゥ==『任所不定』を見て 同日 午後三時年の "のぞ」・・・・

世界一、奇技な観光際で、その名|三日は関献宮、昌慶が、博物館 足王かせの無期限 飯行器で 世智 | 日は朝鮮神宮、 雙忠戦、バコダ公 辛いこの世には凡そ相應しくない。一般を見夕方から本町プラと洒落。

動の他に関し各部隊は直しに出動

**炒亂軍の武装解除** 

口田少佐自及

田螺秋田市鑑ノ町出力で、値鑑安」ができる。同じは京岡總統に投資され、大地世四日開軍「古田」がはは秋

張國幹が叛亂

職にして、総際基の統は十月船島部保安院第三部版第二大職で部 【天津中四日同 単 仮説保安院は | 新門底ご率みて仮記の単に出たも

自刄の經過 古田少佐 常教芸芸生所主任作内一氏に計

のである

一、熊州、竹内一氏はすでに断色 、所類な非正の報を浴せてあた この機会に 

本、でも竹竹氏の態度を是語し 不に近ける智温 趣味 向上記を 一語は原理に調査して植光する | 中四日正年本が2番の長船で火。 | 右に鋭いて含水道に最空臓の長は との連続瞬副の強化策を考究し「後三日目の世三日夜混磨に至って「回顧から結成」れてある帰題」とこって想査に努めた結果、集団出来の工具は通常を予証スポートに登録人の正整を実にむべく躍起期十五日本府に贈贈原軍の方々「語き張人の正整を実にむべく躍起れて許った。

ことをつきとめた。銅路署では眠

世三日夜京城縣隔内の貨物問題で

野菜を盗んで賣る

引一めて物明今一息と心死となつてる てみると見いれている

愈よ"冬の陣構

けふは四温か・少し暖かつた

不析通い質で現在は昌山市戦事

たん熱 おより風かつの良 **产级 影影 经** 

相叶本日午前二時二十三分國大學附屬城院ニ入院加寮四大學附屬城院ニ入院加寮

シロツブ則のみよい し

機力にあり 五十十億 三十十億

I W W TI

キナエン

養養 本林丁子上

CC 在庫

藤波家御用達

城葬儀

葬儀はあす

滕波元通譯官

の世界は関きさらになく、いよ | 真の郷を供へ、大かなり火二基を | 出来上つた、従つて生曜も取く、吹き、災を数をあかる出火を順け | が寒さも観く寒」 人本格的なク冬々の陸橋へが「異ながよりな、大かなり水二基をの継続は動きさらになく、いよ、「裏の確認大路場(南田学郎)に百の経過は脚ってる脈の形成が出来ナヨットと「陽時原末路場(南田学郎)に百のが逃げ場を矢ひ蟠居して学島」暗館では何何により甘三日公人時のが逃げ場を矢ひ蟠居して学島」

と京城洞候所の診断で

四温か・小春日和に遊ぶ子らへ



















## 尾去澤鑛山の椿事 遭難は千六百名

【吊去海市語】 光骨育の大領事、秋田縣岸去灣道籌学附が他決選による選繫背景が必須著は廿三日午後三時現在左の如くである △選獎清罍數1、六一七名△死歷改容數11六一名△行方不明四〇〇名△頁仍有数117〇名△左左右數八二六名

7

送下など體内各部の淋巴酸を胃し無關(膝属)は菌の作用で音、縁 ▽療法と効果△

ール亚月早 リスチ て奏効倍加! 輕量金庫重量半滅にし 軽量の単重量半減にし 近代高層建築世相の要近代高層建築世相の要

係員も呆れてゐた

李、精闘君敗退す

北屋の桃とびわの部

4 日本タイプライター

移轉案内と生徒

込んでは米食町の市場で買つてゐ

Bの異型解離の関係。18、凡生言者な誤心となど、右保安除は突加閉平、古冶間に於て掘脈不時停入療法を導入的。高なで、私生態の異名を職く廿日夜混合列車で唐山に向ふ途中、『4な影響との異生の男子の男子の男子の

隊を動員・討伐

軍地方幼年學校に入校、土手町、明治四十二年九月別蔵、本籍地は秋田市銀ノ町

古田少佐の略歴

不法・反亂した昌黎保安隊

昌黎事件 世四日正午記事解禁

ことを楽し、前記四名と共に軍力を抜き、敵の襲撃を冷びながら形出し思り、直撃、太治同じとれる解決すると開撃と同行となる。 顕縁に理と図書の 方向に向いたるを以て 念よ彼等に物図の意思

70人不穏行動に出でんとした。古田学をは右の情况を繋射するや、前安確存の服務につき、推身して一郎これを解集し、

朝鮮總代理店

糕熊平商店<sup>京城本町二</sup>

一方は敵機を探す、深間協 ■左は機械が緩い活動**→下** 

会体 整本部―左は変が理様の結 を体

大型連路船金剛丸は依然として溜一に配上ホームから彩路するに反し 「三山」内地行き旅客を収集する | 段を取けてゐるが底客は全部新

近く關係者が協議

が脱一にからるので極近ではこの割別 | 近路を勢り被衝に落めたが下機の一致数するので極近ではこの割別 | じた、領戦では直ちに現底と抵抗 | 外数するので極近ではこの割別 | じた、領戦では直ちに現底と抵抗 | 人屋着を関うた |

釜山棧橋の悩み 旅客に併行せぬ手荷物

分流医病内の職勢野族国に配み午 想の影揚に軍器を添へ終つて越兵

ころ雄雄と海南戦闘子地震市所の り取了職参議として帰城にある技権基金の表 まる廿二日午後七時(佐理に相當日故を要するので、取

製習の目的を選したといる場所が

かくて総具

預導部長から各成の努力で立派に

阿吾地發電所の故障から

さ九時間停電

て杉山脚長の機関かあつて柳田

定真說明

父換され同じ バーセンテーデなの

職職を結んで禁婦一如を文字通り

放置すれ

れば大混剤

協定案を發表して善處せよ

林殖銀支店長は語る

と投げかけてゐる。殊に関係江

とめぐつて國境経済界に大きな間

その補助はの旺盛なる流通嵌合

「新義州」来年一月一日を期して

各支店の原館と面別国内におけ

野ろ躍跳園幣が多い目があるとい が状況を呈しこの緊急さから推し

交通は著しく活躍となり戦山事 一館銀行券の裁行禁止と相撲ので が現してもので果してこれが列一銭の絨毯で主張し関東に両着所を 1 る(敦英は記書院・作と上げ選一様の教団を大場相は 不利不便はお職の所観時立た地は関連人 2 では江岸一帯の教団を大場相は 不利不便はお職の所観時立には 2 でくる大き 5 教質問題の助に認った。しかもこの表現を亡し 数する職工が一列も早く現存としてが満足を加いて見 がた。と正なれば協連人 近き認めるか、関係人は近く打済一年の方、しかもこの表現らし、 数する職工が一列も早く現存と 大の法目を掘ってある。以下銀行である。しかもこの表現らし、 数する職工が一列も早く現存と 大の法目を掘ってある。以下銀行である。しかもこの表現らし、 はるに至った は、 2 では、 2 では、

に問題でテね

## **小利不便を痛感 兩替しても大變だ**

**境線の要地々々に設置すること** ことになれば直ちに耐管所を回 且源園園紙幣の流通を禁止する 豆生田商銀支配人談

はなるでせう。例へは南湾所がないと新義州の人が中国の流洲 の所で五田の品物を資ひ、五田 ・ 元の五国はこんど再び安果 に行つた時よりほか使へないわ に行った時よりほか使へないわ

く氣の毒でなりませんよ。引も出来すにお聞しするのも

上取得して取引するといふサービスぶりたので土地の人の大口 特待はまだ一件もありません、 連ば関係の流通を禁止し、胆に 連ば関係の流通を禁止し、胆に 通ば関係の流通を禁止し、胆に がある。 近にとゝ思ひますがいづれにせ

親の鑛山を賣り飛ばして豪遊

無理心中の一步手前で保護

大きる た有様で非常に不利不便となる 融を抱いた思山器域が十九日後本 (世後来生大校2 列 ) でせ、、関係質が出来でも食を 器に引金取制っと右は自衛部域の でせ、、関係所が出来でも食を 器に引金取制の関心を強か (群山) 南朝軍進兵機械第二次力 工田 どうたるのではないかと思めます。 一年間で受知し同様の個へ襲支八 郷田町にが開発機会として内 (報報引の上にも関係) 三年間で受知し同様の個へ襲支八 郷田町にが開発機会として内 (地域) とになるのではないかと思めます。 それでは関係の 三年間で受知し同様の個へ襲支八 郷田町にが開発機会として内 (地域) といるを関しなからまた。 単一時に 一世年前三陸城海二次力 とになるのではないかと思めまた。 子道とと言用人軍一九三人れあげ 五日町殿町に展記を取り入り となっては「新聞の東陸城市といった」 (地域) は赤ら井二日年前三陸城海二次力 といるのではないかと思めまた。 中間と別立されるの「大田」 南朝軍進兵機械第二次力 といなるのではないかと思めまた。 中間で受知し網がある。 「新聞の事なが出してるの。 「本の事はは一人の解剖側がという。」 「「東京・北西」 「東京・北西」 「東京・東京・北西」 「東京・北西」 「東西」 「東京・北西」 「東京・北西」 「東京・東西」 「東京・北西」 「東京・北西」 「東京・北西」 「東京・北西」 「東京・東京・東京・東京・北西」 「東京・北西」 「東京・東京・北西」 「東京・北西」 「東京・北西」 「東京・北西」 「東京・北西」 「東京・東京・北西」 「東京・北西」 「東京・東京 製月流流鐵鑑してある若い男に不

崇る鮮銀の後退

夥しい満洲國幣の進出を

國境經濟界は如何に裁く

# まる三信商館の態度に對してされ、至つた

## 最後の切札を出

(新養料) 新義物が職技明三月面 | こと申し述べて来た3で新姓州署でから三日国の財務物で双方の帰還、着約を提出しあとは適當に否認す「中国の財務的自家服トテックの財産総り行」組を承すに至ったので三個面部で使から三日国の財務を提出しあとは適當に否認す。 に対策を変しめら」と応援の可 が、動脈側では徐りにも不誠意怪の間停成りやつと一段はを告げる 新義州署の調停成る

についてその原料入手先等取割べ 孫總規則憲反で劉金十国に良せら遠の無で統國火栗軍取納令並反と 設置し同人は無数な即死を送けた

愈々象牙の塔を出た

## 治癒に使ふ自想更を製造中既然 日午前十時ごろ自宅オンドル内

の活動で聞もなく鍼火したが脳花氏症が燃え出し際設および消防手 会院影像内で温花を確載したる会院影像内で温花を確認したる 行の中で朋夜十一時英江野から 鳥致院驛で 貨物車燃ゆ

製をしたもので出火の<br />
観灯は不明 政院的北州党标式的融价有二萬一

[水浦] 楼

情死を迫つた事質を探別し二十日 通ぶ住所不定み在鍵("E)の撃動が 人がネコイラズを買ひ求め開玉に 不製なので本間岩地事が内査中間

爆發で熔化

密鎖火薬の

果して女ゆえの罪 すると観測所の御具記である

すると共に日下観元に開始中

暢氣男慘死

【三印】 過北越州郡原東西法田財 | 夜间館へ寛極したところを進浦収一 | 三震三応 | 淡火火,は客つて路「場へ中

永同救世軍病院

本國本營の承諾も到着

同層院の銀行費は約三十年国の大

週間(佛夜二回)▲フランス『・樂館 【土曜】十八日か

同コフエーの風呂基の窓をこお開水神器選挙が貫地撤記したが実は の目星い物を手間り次第に持ち出 けて侵入関上金金部とタンスの中 を開家の主人が健康、急報により 就能してをり指数一つ残してを

より二旦離『ジャングルの王』延安劇場 『延安』二十五

慶南辭令

が如き至蔵と一般形式の一致協力

発展合同智は防御関助の燃ゆる

のらしい

の結合により大成功裡に終つた。

人妻の駈落ち

【番】映明と野気とに思まれて

例年より遅い

釜山に初氷

郷土愛に燃ゆる勇士必死の活動

尊き經験に意を强くす

の回館へ二十二日午前四時川嵐に

れて忍び込んに怪賊がある。

不浦! 府門常盤町カフエーキン

カフエーに怪盗

四括部県務課動材を命ず 地方書記(地方)田中 新年 些自教育事務屬託、內務部學務課 上田 長首

威安金組制理事を行す 成北辭令(廿一日附) 仁漢門校訓導

船員室死「醫酒 けることがなくなると思ひます

平壌キネマ シネマと演劇

3一週間(書を三回) 全部

公置校建学地级条(中国) 密陽校地鎮祭 (中間)

よくく近く起工 地場に喘ぐ よ來れ! 謂 T.....

Aトリートの 懐に飛込れよ

化名の成がある、早急に疼痛を止めた。 患者は日夜懊悩し、神經衰弱 理的である……が尿處置として極めて合 殺菌性の薬剤を服して、强力な殺菌 明徴なる服用反應を摘記すると… で、殺菌、麻痺の二元的效果を誇る原は熱 帶 植 物から 抽出精 製せる樹脂 輓近 獨逸の治淋薬界に鰯然優位を 藥剤の選定である。 るゝ如く問題は殺菌、麻痺力のある る」と現代専門家の等しく提唱せら投與は淋疾の治療に一等良效を奏す るには尿道粘膜に局所麻痺を與へる つゝ威力を振ふのであるから、 淋疾は淋菌が尿道内で猛烈に繁殖し か」を再檢討して頂きたい 淋疾 して治療困難なものであらう 水疾 の執拗性が世間傳ふる如く果 を基本とし新創見せるAトリートの 料貴藥である、このカワカワハルツ より外に方法はない 殺菌力と麻痺力を兼有する樂劑の 〇苦惱を除き **짜疾の**二元的 ワカワハルツによる 劉期的の大治療が容易に普及 されんとする新ニユース! **淋疾に惱む人々の待望を滿す** 

平靜の心境に置きつゝ治療へ導く。の汚痛を緩和し、患者の精神を安易・を呈し、先づ「疼痛を止め」て肉體上・尿道粘膜に特殊の局所麻痺鎮靜作用 〇淋菌を處分し 症狀は良轉 樂な氣分とする

毎に體外へ放逐するから、尿道内壁尿道内の淋菌、雑種菌を全殺し排尿 の所産である。 效果を發揮するは、カワカワハルツ 發性淋疾、消涡(女子淋疾)に待望の 炎症の消散、尿意頻發を除去、濁尿 は清掃され、 及淋糸混尿の清澄化等、急慢性、再 膿粘液の制止、灼熱的

饠 **Sauce 大堂製藥所** 面面

本舗

トランド帽 小粹なスコッ

悪難で誰がでも似合ひさうですね

のやうに我しくみえます。上衣もたいして長くないし、鱧つた飾りがついてゐるわけでもなし、ごく まゝ出して織つてあります。羆に此のアンゴラが光つて、霖能り途脏は目新しい蠍蠍で、魅い切りアンゴラの毛足の長いのをそのぶ……もよつと、週末能行にお出かけといふいきなスタイルです。

せるところにあるのです 通貨性を持つてゐるといふことで 衛生の方面かあります。衛生上か 領反對のことのやうな窓がします れど、要は兩者をうまく調和さ れは、一見、前の保理にとは全 保道いにかに、まだ者

原さ (〇・ 原さ (〇・

必要かといふと、私たちの皮膚の **数面からは、つねに水蒸気や炭酸** 衣服の通氣性 …さて、 衣服に通気性か何故

行け東京オリムビック

た加工要品の用い方の少いものと 要があります。通常性の大きな総 動といふのは、厚さが薄く、 織目

です。若花ならば花丘を脚ふとこめいて形がらまくとれず風るもの

その代りに、厚いボール

れの中央に花室が入るだけの形に ちりはまる大きなに丸く切り、 眠かたとう訳を、花卉の口にきつ

、魅かず、好みの形

〇·五八八亿 通氣性 (四八)

からアイロンをかけると折目がな をしませて古い折目の上にのせ上 を細く切り、それに大視師しの汁 が得えなくて困った場合は、単紙 習物を認直したとき、元の折目 日本には皆て史上にない大地震が アメリカの一科學者によって驚く ロシアに内閣が影響する 起る(これのみに當らないことが

居ります、昔は他の中に埋まつて

つと曲つたところに題然と立つて

【玉門を選入らずに右の方へちょ | 境である砂密田の麓へ出て参り

平内の石像は只今でも、東京は代配を申上げます。 双の大艇士、条平内兵衛長守の一

一般世音の境内、仲店を外れて

その名を天下に羅かせた剛躬無 **元和から寛永にかけて、** 

**西二千石岛并能奇导探御節分下** 

あたのださらですか、今は堂の中

に祭られて、秩・憂の如何にも強一ました。此處まで來れば大丈夫

さらな、歌ろしい顔をして顔盛つ

統上 病院 慢性便

本田博士

避汗機乳が尿等の過多、時計分別 の減少、勝音瓶膜の無揮着くは何 便能は程序少さ食物の温取、牧 一版食物や一定の習慣及び生活

及預罪病、称音の数字既は既是をの確認致は反射医・収縮、神・直病

を書いて、母つて行つては配願を 人達が、ない! といって、翻译の 至つてやほな平内が、願る粒な

龍角散の主効

喘息患者八經點を感じてゐる 疾咳患者へ かんにてゴホンへと 肺病咳者八麻麻麻厥厥 風邪咳者八蹶行性感冒のせき **愛頻發者**△ ききが出て変形臓れ

變≥セあ 炎を 等3 無 一幅 症3 キ り 臓治・ 筋 た息を を ー ま 結で 荷間も 持 類別

**草寺の境内に埋めてくれ、魔分夢** | にするわけにも参らず・単独 | 『自分が死んだなら、この像を談 | つた、なにさま父上の御遺言

行館を造らせておいて、

るんと

授急 性性 換せき Нě 臂 뱐 世

小金井蘆洲

企工工程 第二十五日 | 10日 | 1 

**離藤井得三** 

が マネギ 竹松 �� we William con-1月2日上り到 上映開版 第一回 東 画 東三回 明日 世界 = 2 - 103 3.57 7.10 3.57 7.10 3.57 7.10 3.57 7.10 3.57 7.10 3.57 7.10 3.57 7.10 3.57 7.10 3.57 7.10 3.57 7.10 3.57 7.10 4.17 7.20 3.57 7.10 4.17 7.20 3.57 7.10 4.17 7.20 3.57 7.10 4.17 7.20 3.57 7.10 4.17 7.20 3.57 7.10 4.17 7.20 3.57 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.17 7.10 4.1 **加**岛 座 治 明 **西**岛。

8 本の 本の は 大 が 家 オンツート 芸術 中 二日 に り 五日 間 野東 平 京 で カール ・ マッシー 超 年 中 二日 に り 五日 間 東 東 京 で カール ・ マッシー と 一 で カール ・ マッシー と 一 で ・ 大 本 の 男 に ・ 大 作 で アール ・ マッシー と 作 ・ マッシー と か 家 マッシー ト・ マッシー と か 家 マッシー ト・ マッシー ・ マー ・ マー・





11月17-1日より 酒井 養二郎 台 瀬城新 左 衛門 同 総 英 蝶 本 久族版りの劇膜美ひと 展の近代劇型井憩窓の 第二度脚 40~~) 第一度脚 40~~) 第一度脚 40~~) 第一度脚 40~~) 第一度脚 40~~) 第一度脚 40~~) 第一度脚 40~~)

重要 全 重要

<u>例日話日話日話日話日話日話日間</u>

保温と防寒の。 實例による新工夫

同が起るかの除言

テナの有名な「人卦であるが、彼の傑書なるもの 丸三七年の大事性を次のでも

厳し、これが除去に努めればならとしては、以上の腹肉に既いて考 起す過での場合に來るので、競法 相當効果があります。同ほ毎朝一

殿」として、騒動無双の襞をとつ

たる異野豊後守城長温の、子に平

た。元和元年大阪活城の際に、

八四二日日日日日 日 日 全 会 会 会 会 会 会

ます。カギを入れる

うかせんを、こまか

は何を思つたか、ぎ 中へ入つたペテ坊

ニカギでなにをする

坊は、さつそく船のこ、カギをかりたペテ そこの方のカヤク室

にガッチり出來てる

カヤク室は、さすが

と、質にお磨を運ぶとして、「あります。そこでのお館です。人数が多くなる「も人に迷惑をかけ 本物館の場合、特に調をつけ や影響へ知し事的ですが、月、ると、森をとつたほじみを確す。 キュー・オカーは、カー実際、幸田のきと意見、キュート なければな、ぬことは表現物 お棚を埋ふとし 0 **盗があか** 

一般と あたなかくに 伸秋

上式の下は丁進秋の終り頭の温度

やうなことは、どなだも

重の様な柔い肌には

恐れて、原着ささせない事で

かに思さかにはかに来

に直接ではらかい病水鍋を重

ける方が、あたたかいと

肌着と夜具 方へてやる事:

何つて開設院に温度が高まります 雅との間において、外から内に なげると 此の 温度を男子の 背筋姿に

重ね者なしますと、確康と

ここのやうに、 重ね者をすれ

司一方面 首年たけ

至 … 内に入ら四ためでありま 既い至氣が外へ出す、外の悪い 明ひることが必要です、これは用ひることが必要です、これは

煮・研察の立場から眺めたのです

てかるいものを二枚三枚とか 光づ一九三七年の最も興味ある事

下腹の按摩法、形容が法を施し、定時刻に上願して服便を促し或は

駅のエチプトの、自発反が六人の赤。 くは行ひ駆き時に初めて限らるの

血痰患者八瞬の喘タンに血のま

麻疹せきへはしかは子供の配 百日せきへお子楽のせき ●衝撃突出にて職更く ●密麒に離作

に良めで の概 観ち 東等 一職 がず 大海 の映像

十一月二十五月一十二月一日・・・七日間 ファン待望の全部第一条公開 トーキー 海 鳴 ろ 街 道 大河内部 トーキー海鳴る街道大河内部の明中湖上 トーキー海鳴る街道大河内部の開東 トーキー風流深川唄。東日頃3回時間 活 トーキー ほと子変の二重唱 非認 部だりを計画 の毎日とルヨ小部件新川部のより開東。 の天地特日は十二月二〇字流は子後3前30分より 

65+00656 ++60+++006 6960+++10

1

Ŧ

七

古古七七七

・映画「新しき土」で形刷。画

交部省が本格的に頭出して来た

得るか」といふ問題を興味にく投人の男が同時に二人に女性・愛し

. 雜版了一

飼への範疇が一大されたこ

脱して服的医師と一幅上子

ご 海賊フラット(五)ブラリンの子 園代者

邦派の後

松鼠、西遊記、孫衛空(末)

とまれ、この 馬常な 閣連で達けとまれ、この 馬常な 閣連で達け

遊緣

(完結論)×やらずの削、お別成の組の喧嘩×等之条體

全鮮卓球大會



◆パラマウント・ロイドの牛魚屋 ・成果の類論、丘の一本松(未) ・デキサス決死隊(未)×脐軍戦 ・に死す



本鉱米酸酸で開館、その結果総様の解析状では甘三日午前九時から A城運動其商府主催、第十六四全

戰

野抗弓道戦船が勝つ

器戦

1 可明數

可情が局を失つた白の遺縁は想はに能りあるが、原能労働なに固然に能りあるが、原能労働強に固なるが、原能労働強に固なるまい (制限時間各八時間) 新八十九中で桑牛軍の遊離及はす 一二日午後一時から真洞町鉄徳曾号 ゆ 一四年後一時から真洞町鉄徳曾号 ゆ 連 建立で開催、号友曾石川皋-比の が 建地で開催、号友曾石川皋-比の

トニなっやうに鉄算してゐたので (日)ロ八十七の八一に一時セ とにかくくかが付いたやうです

評解

長谷川章

▲三百二十二回 一個八十八鐘 十鐘 《祭計四十 十段 《祭計四十

まづい物ナシ

味の素アリ

少年優勝者



ようない。 ないでした。 ないでは、 ないで

民の頃』の二本で、興行信

義士映畵の氾濫

二八年の銀幕

製作中で、この三本は大陸の例

戦の下に (未) テムブルの短数 戦の下に (未) 二日 へ という、テムブルの受団者、虎丘 でう、テムブルの受団者、虎丘

一部が百本記念のお正月数として完成を急いである

◇月迈京都 (第二篇) ×河内山 ×大蓍韓神 (第二篇) ×河内山 第一次 (第二章) ×河内山

獄、荒木 叉右 衡門」
近西鱗太、利青奇貫

で三郎色テクニカラト

態の成功から、

ステムの独垣等、三路では「人

倉本(軸優勝

含本(龍中)3− 会神 袂 勝

武德祭及

△決勝職 **劍道大會** 

意味中から武徳宗を行ひ川間 城黄金町武徳前では廿三日に

+

東京 (中央 ) (東京 ) (東re ) (

北神商品社 1 国际加险支贴

古明 代理店 网络祖詹文店中一月十八日 网络祖詹文店

一鳴合气船縣山机

特物産制が技権本得大組氏、及谷汽船社長 易谷武茨氏。長期銀行 頭取井上除一種を 雄逃に有し北部の電域、中村祖三郎氏を討長とし 鏡前社長池田信吾氏、岬

四週の 好成弟を示し 現行二週配番の鑑賞にも勿論同等の不安なく殆んと無誤の新に之を開設してよめます。實に前途洋々現在日尚後きに不拘その利命率に腕と特別の技術とを有する常恵は 此大智能に於て諸洲関連に願護の科大な育官 大家林を擁してみます。 でありますがその 事業は相當以前より規制図別資証の大家林の伐採値に収費を終 んで来てみます寄として 年度八百萬石の 伐採を誇りた得太さえ、政府の方針によつて満蔵し今等として 年度八百萬氏に食て我が大碗所は 貧に之等権太、北海道及水消、台閣道から十年を経過した 許りでありますがその 事業は相當以前より規制図別資証の

掻き動自魚園となし 之を観に一部を 公開して大方の 貧同を 来むる 六角であり常局の資憩期設の主旨に依り此の 団家的事業のより よき 追訳を期せんが貸め台

**半 ® O 利 惠** 先 

ける瞬間力は減り

大阪人絹現物

!に防豫の邪風お

冷え易い方は外出前や たれは適度に含まれた 酒精分が 血液の循環 を良くして全身を温め 冷え込みを防き 安眠 を高らします なほ豊 で高らします なほ豊 で高らします なほ豊 で高らします なほ豊 をでは、して全身を温め をでは、い方は外出前や でなく朝夕常川 すれば、肚者は一層健 はかりでなく朝夕常川 すれば、肚者は一層健 である事が出來ます。

面 大。社會式株事商藤近。京 京



色旗を回復

冀果けふ護元宣言

【北年廿四日記記】通知を本様

言して質下二十二縣一番に五色版

月二十五日を以て成立一間年

【東京市語】明年度異常協成に使期された遊職もなく窓外すら、(~と空子を記るに至力を観光することは今後は来るべき射線館様に発力を観光することは今後は来るべき射線館様に発力を観光することに中央、地方の行機関車および設備は、

前線配置を完了し

風

關係大國、冷靜を持す

マドリツドの攻略手間せれば

ひは意外なる波瀾

府に配置する要な三に依り減員部する書記七二は夫々各道及び 六、地方産業に関する事務に従、地方土木に関する事務又は技、地方土木に関する事務又は技 たがその内容左の如し

を記すれている以内(百三十名版 を二千百六名以内(百三十名版 が生数手四十八名以内を五十名版生数手四十八名以内を五十名以内

ついて、私達敬育に臨滞松公智の出火原因に

三九以内 〇三元誠行 一七四以內

となつだものである

氏の會見内容 酒匂代理大使・カ部長

內鮮滿音產大會

明春五月新京に開催

食算を 野沢大総省と指飾中の と者に一萬八千圓、後番に二萬回の の二大帰國を新設することとし前

静事をもつて し各省局課長

1992 1997大配金と折衝中のところ11十三日それ(一一高五千回づくの承線を見るに至つたので明でよの承線を見るに至ったので明明を指す。

平度草々設置することとこった

鮮施行打合統制法の朝

、時間以内を極めて、重大だと見てゐる、

、戦の慘禍に鑑

擧つてソヴエート汽船の 地中海通過を阻止しよう』とするならば獨伊兩國政府は勿論ヨーロッパ各國政府は

豫宮してゐる、フランス政府當局でも『フランス政府は既に數ケ月削からベルサ は、バルセロナ港封鎖に基き紛爭に捲込まれぬやう注意整定して国際観察のもちよることを顧問してゐる、耐してフランス國際的題域イ土的感の別に基立國語が媒の現化を異常して来た、殊にバルセロナ歌時望をイニ的感の

「獨伊兩國政府は勿論ヨーロッパ各國政府は 「書明、イタリー 政府もまた『ソヴェー 「子文の一」 政府もまた『ソヴェー 「大日スペインにおいて 開始された』 ミ 「大日スペインにおいて 開始された』 ミ 「大日スペインにおいて 開始された』 ミ 「大田スペインにおいて 開始された』 ミ 「大田スペインにおいて 開始された』 ミ を観言した結果ヨーロッパの國際歌局は頓に緊迫し殆ど大くしたスペイン不能軍が人成職線の牙城バルセロナ戦討領くしたスペイン不能軍が人成職線の牙城バルセロナ戦討領「ロンドン計四日間盟」簿世階関域的の正述承畿に雲を上

略に手間取る場合が外の波瀾を惹起する惧れあり趣に獨併頑國政府が致力を行いり中半路に局限されるのを期待してある様子だ、革命軍が資がマドリッド市の攻 たが結局スペイン革候螺旋を安職戦闘として承職しないことに決定、頭輪がイベ英國域所も假然の重大化に二十二日日職にも描らず寒急厭趣と聞き財政を協識し に推込ます」に治まるものと 強視される、 緊緊が最大な維持してゐるため結局『嵐は各國を全面的喫事の禍中が 關係各大國が世界大戰の慘禍に鑑みあくまで冷靜をが 關係各大國が世界大戰の慘禍に鑑みあくまで冷靜を 于沙委・北部が形成して、難局を切り抜けるのを 期待してみるが験型と無力 を認め 大学校門十八時間以内、を極めて、重大大学見て、その世上を7後門十八時間以内、を極めて、重新関政所は数算を統定的関係を表現が重要が関した。2007年11日を10年2月1日を10年2月1日を10年2月1日を10年2月1日を10年2月1日を10年2月1日を10年2月1日を10年2月1日を10年2月1日を10年2月1日を10年2月1日を10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月1日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2月に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2月に10年2月2月に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日に10年2月2日

は政府より政治 歌山野学さに 果報力二是 側に交渉した

龍門制度出軍に関する陸相監明問

の紛離を一掃した上、豊三日午後

【果果芸語』新伝統領大使解醫事 | 二時より首相旨職に調査管總額を一つ、明年度選及は国防光質と併せ一つ、

深語たる側心を掘けれてゐるが馬 政計語の発行について各方面より 要公正独行によってこれが将来が を順ゆる戦出總統と十個に近い新

時、この金額は損當の再増である **するものと見られてある** が観系権戦の提択に艦み結局策談

最出懇随「四、五八〇一」 75、大髮兩省挑斷の結果二十四一(東京電話) 松務省明年度是外は 朝鮮公債は

般育計公は銀行額八億三千英國と特別的計公は銀行額については二 主武局より各省に對し抗衡を進め一度に止める目標の下に目下大陸省 併せて公院の領を九郎八干的国程 東京武暦 明年度選挙に於ける| 六千萬圓發行か てゐるが略々內定

期を通常した皆郷へられたが二十

日鮮河栗保紗に覇取し得ないと迷っか興趣はどうであるか」と原料を「進かなる整体に満版したい」と帰っ、に計し級生の観光の名誉に転か、同時制度を拒絶した事質はない。 十一日午後等時五十分帝國大使館 かね、ソジェート政府は今日まで 買したるにカズロフスキー極東部 長は十九日言明した態度と何等等 分としてはかくる報道は合點九行 日源業様的側段を正式に拒絶した と

等へられて

る。

起きで

あるが

自 二千名の恋産帰席番か参加し日東市産団策を千名を下りこれに地元選がとり約一千名合計 地各点的縣中より前州も藍洲情感家医質的一盛大陸を開催することになった、これには内

間通信はか受けた東京よりの出帯

によればソヴェート政府は二十 那長を前間し 『在モスコー日本新 使は二十二日カズロフスキー極田 ることが釈迦した、即ら詞代理

明年五月新京において朝鮮を含めた内鮮諸道

側山徹巖の提案に基き決定されたものである 行ふことになった、この計算は本年七月十日 共に今後の經胱開発方策につき意見の交換を 目指して日本立産状況に励する協議を行ふと

「百市において全國宣産大師が開催された際

るが中央治産情では日前。足様原確立を目指し

【果京市語】日前に許ブロックの緊治風に第

化しきことを明かに

おしソガエート間い態度に何等

**施証制、資本の統制強化をは示し、産業官は数策の開興し得る範疇をは大緒大臣の関興し得る範疇を** 

げ午後一時二十分終去

批打合せを発

洩れなく國旗進呈

夕刊後の

最高と問題明的に 職被所後官邸に居然り次川法師 東京電話・小川瀬田は二十四

世の世の歌詞

の消化をはかる必要上的

**運費 二、万陽ご 二、万陽ご** 選米移植民及折殖事業に関する

**公債消化の單行法を** 

提案か

常時財政樹直しの第一着

、今後數年間の親が同时政は非一て私出する総両を有してみること、、今後數年間の親が同时政は非一て以上する統領を建立へが出手すべき数とされてみること (西康は歌和) 2次工展著行の必要に備へ来放かし 大道報として公覧消化に関する行 政の昼直しを呼びを苦りこれ

分は今夕發表

一所線を得るに至つたので二十五 れた戦闘を急きつつあったが、高 「髭いらも米翻波のものにつきこ 【東京市語』大猷省では今回の地 ★山下嘉文少將(河四十広園長)東上申廿四日午後三時十三分記東上申廿四日午後三時十三分記 **/** 坂上木建築業園 坂上木建築業園

朝鮮の割富

廿三日顧犬よ H

六年度型前半章 小四個局の調査 小四個局の調査 倒株 配式 歪 國

は各地文店へ御問合せまでふくいない。神路は原知りの富士問題店文語画は最短りの富士問題店文語画は最近りの富士問題店文語の「神路」を表現した。 B 全国主る選有的目標取出 臨 士 盟 聯 店 以下五等迄 商店

げ毎に 神車及共姉妹車一台御買上 懸 付賞 ---

公憤や希望の投書を募る 投書寄書は一切返却しません

開催、原田首相より改めて調査管

の設徽促進方を要求することにな

暇員令を改正朝鮮地方待遇

地方符消職員令中敗正の作を決 東京電話】二十四日の開議で朝

閣議決定の内容

けふからこの両に投す個「無無楽」を特敦する。一般観者からけるからこの両に投す個「無無さます、他人の報言を終知。十五字古四十五行以内の事、いろ(の公債、治理、小給文を終る。常局の経谷を使するとのとなる。 また採用すると否とは編析局にお告りとをしてしてして、また採用すると否とは編析局にお告りとをしてしている。 これは解析にお告りとまるくしてり、また採用すると否とは編析局にお告りと表している。

であるのであります やった、其壁に何等の せんどんたにかそのになって、猫犬投に当 べられた天物を思うに がった学となったのにて、同様にたへない 敬しつたとを實験して あります今回の懐如との深く且つ質別なる 吹き見しては光中より ざる不幸となったのでく自つ質別なる 吹き見しては光中より ざるへのさんつたとを変して、猫犬投に当

まはのにになる。

为

或

ク御注意り 進 冒重 

際商 (17) 録意

至十一月末日日昭和十一年八月一日

「一生の「一生の「一性の「一性の「一性の「一性の」を表示します。 「「「「一性の」を表示します。 「「「一性の」を表示します。 「「「一性の」を表示します。 「「一性の」を表示します。 「「一性の 」 「「一性の 」」を表示します。 「「一性の 」」を表示します。 「「一性の 」」を表示します。 「「一性の 」」を表示します。 「一性の 」」を表示します。 「一性の 」」を表示します。 「一性の 」」を表示します。 「一性の 」」を表示します。 「一性の 」を表示します。 「一性の 」 「一性の

は同等に難止制にも有の胃を照っ、統を纏した。よつて脈消散温管長田監費の者を具て委員余部に招待 後間白四大長間次定し廿四十年

の誤解一掃に努める方針である、

中央 外 「東京電話・外地球」に立って大道省の部門を存れ結局 内原 地 照常能の数人食問題、野村郎二十九旦五十萬国を発設する。 原 に 機しては 先 放 収 別 ご こ 日中に 決定を見る に し こ に 基 き に が は 男 で ある か、その 5 も 関連 都 督 と して は こ に こ 日中に 決定を 見る と で 者 と の 間に 近 町 中 に ある か、その 5 も 関連 都 督 と して は こ に こ 日 中 に 決定を 見る と で は と で は る か、その 5 も 関連 都 督 が こ し た 仮様で ある か。その 5 も 関連 都 督 と して は で 者 と の 間に 近 町 中 で ある か、その 5 も 関連 都 管 で ある か、その 5 も 関連 都 管 で ある か、その 5 も 関連 都 管 で ある か、その 5 も 関連 都 で か 5 も の 目 と で は ま す と して は 要 す な に 財 か 5 も の 目 を で ま る か、その 5 も の 目 を す な に す と で は ま す る で ま す な に す と して は 要 す な に す と す な に す と し て は 要 す な に す と す な に す と す な に す と す な に す な に す と す な に す と す な に す と す な に す と す な に す と す な に す と す な に す と す な に す と す な に す と す な に す と す な に す と す な に す な に す と す な に す と す な に す と す な に す と す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な に す な 九百五十萬圓

今後の増税計畫については産

二一委員會認置 地方行政刷新

大皷直的たる一九一三年の七十十個国)となつてある人之を十十一個国)となってある人之を十十一個国)となってある人之を十十個国)となってある人之を十十個国)となってある人之を十十個国)となってある人之を十 は機能十五億磅(九價度)で日五一九四五年度の世界。各国由事政(十月二十五日經行)に伝れば ▲今年度は更に併大するにつら 五は確に比し正に信封してふる 世史上

▲交同三巻に依れば ▲交同三巻に依れば 「別するも 関の呼鳴成が、迫をや 百二十九五九千一萬三十四で、 能には更に四十つ治加を見てむ うと云はれる

五

第二抽籤景品 等 自轄単一台様に洩れなく進量 Ħ の丸國旗

以下四等迄

⑥ 第一抽籤景品 更に當籤率三制五分の二重

八金國日 (以上のうち) 在報程) 八端夜具四枚揃、 日本 周遊切符

寫金

冬 服

脊廣三揃

倒腕時計

(以上のうち一種機學)

了曉、總攻擊開始

家占軍意風愈よ場

主教的職とように、第一年、個師一日代までに到 「語」「記」「証しに」開始することを決定した

蔣氏の要求に 閣、宋、韓應ゼチ

けふに延期さる

川越張群會談

開始に決定二十四日排出しての したので、十五日より総交職を

増税に伴る各種模敗人の地収

11.1 0

特等金臺百五拾圖 等金 五 拾 圓

来の資用四便のため洒覆な触ぎを見せっプワショ源なる敷酔を押して以来經歴興起五・二五事傾以るが一方寒窓側は削離極無空散に関し前例なき段 

無難遊話指護のため即開香取してゐるので來るべ

議會近づく

前例なき活氣豫想

段落。第七十

方創度収革製職と併行し、地方創 して内務省は五担問題における地 【東京電話】地方行政の刷新に翻 度敗革脈に分科對立の歌声と除を

スピードアクプは未だしの窓が深

案外白い紙が

出來た

る。元より新設列車を主としたが

**勢投資、英師以下時洲各國の金流人が将に顕著となつた結果であ** 

に顕著門の新造連絡船と

一途をたどつてゐる折柄地方情報

進戦さ盛りの書が聞きたがるた

して居立。 り、水連に記載する外あるまい。 鯉つたが、山郷立とは蛇山延延、 とか、物語とか含み世神を通り歴 が、、はあることの新田や建築で、 も居つて、唯ましくなつたやらで、 を握んでからに、倫理やはなどは蛇山進江 一身の壁壁、郷力、利益のため壁 が、秋の郷が騒くしいのと前じ でも振ふできに隠さしたものちや 瀬田もこれ足らぬ有様ちやの壁脈 も居つて、唯ましくなつたやらで、 を振ふてとは蛇山上海に、 一身の壁壁、郷力、利益のため壁 でも振ふできたどは蛇山土海に 一身の壁壁、郷力、利益のため壁 でも振ふできたとは蛇山土海に ら下は陣笠、 窓が正立と地 でも振ふできたとは蛇山土海に とか、物語とか含み世神を通り歴 でも振ふできた。 は海(株)が変をして、 ようようの監判が接 かつたりりです。 上書などは独立記録版 かったりりです。 これはてよるの気、もうようの監判が接 かつたりりです。 上書などは独立記録版 かつたりりです。 陸軍の最近制度改革論か。開い

の今昔認論

度末にはさらに内鮮菌を繋ぐスピ

春 政 上事は順調進展 秋界 1

は何處

寧越り三陟り

人の要くっ打爬は那大なので業者。 で職職が指定されることに内定し な。産職職が指定されることに内定し な、これによって職級即商

現は、來るべき半島の配道に對し年スピードアップする超特急の管

青果業者が協議

住民物列品の質地は財産的鎌の足類メイヤのうち登山安里間の急

用粉について翻る。 京緑一週間衛在歸鮮の器、東上の

持つて東上の藤原北鮮製紙専務談工場初製品を藤原北鮮製紙専務談

本水害のために一時停頓してあたが害のために一時停頓してあた。 一大が其後の仕事は回調に進度してあった。 「大きないない」という。 「大きないない」という。 「大きないない」という。 「大きないない」という。 「大きないない」という。 「大きない」という。 「はいるない」という。 「はいるない。」という。 「はいるないるない。」という。 「はいるないるない。」という。 「はいるない。」という。 「はいるない。」という。 「はいるない。」という。 「はいるない。」という。 「はいるない。」という。 「はいるない。」という。 「はいるないるない。 「はいるないるない。 「はいるないるない。 「はいるない。 「はいるないるない。 「はいるない。 「はいるないるない。 「はいるないるない。 「はいるないるない。 「はいるないるない。 「はいるないるないるない。 「はいるないるない。 「はいるないるない。 「はいるないるないるない。 「はいるないるない。 「はいるないるない。 「はいるないるない。 「はいるないるない。 「はいるないるないるない。 「はいるないるないるない。 「はいるないるない。 「はいるないるないるない。 「はいるないるない。 「はいるないるないるない。 「はいるないるないるないるないるない。 「はいるないるないるない。 「はいるないるないるない。 「はいるないるないるない。 「はいるないるない。 「はいるないるないるないるない。 「はいるない。 「はいるないるないるない。 「はいるないるない。 「はいるないるないるない。 「はいるないるないるない。 「はいるないるない。 「はいるない。 「はいるないるない。 「はいるない。 「はいるないるない。 「はいるない。 「はいるないるない。 「はいるないるない。 「はいるないるない。 「はいるないるない。 「はいるない。 「はいるない。 「はいるない。 「はいるないるない。 「はいるない。 「ないるない。 「はいるない。 「ないる

2

つて社長(藤原泉次郎)初め主結め製品が出来たのでそれを持ちの土五日から工扱の試座標を

一大拍坦となるもので、健安

である。何しろ初めての事であ一般の事務打合はせが東上の目的子製紙の人々に見て費ぶのと諸

とも習ふべきもので、こつながら

三十歳名は紫崖に館合財災を認識。 中央領市型を総つては今後各種の 高に映情することとなった。 については真て直丁を含む、 においては、 この二条食音の生態が にない これにするも なった ののでは、 この二条食音の生態が にったい、 この二条食音の生態が し、この二条食音の生物 し、この二条食音の生物 し、この二条食音の生物 しゃいん はいこの にっしゃいかい にんしん こうしょうしょう しょうしゃいん

ことは、注意は、一世の一大学の大学のではないかの場合を通うである。この自来11、のため経済は海はの総合に過大学をのだから内的を包含せる一部は、管内には小野境の韓日地域から地、さらいたら、このでは、大学など、このでのいから内的を包含せる一部は、管内には小野境の韓日地域から地、さらいたら、中央に反射して近は変外の動、総向を辿ってある。この自来11、「中、一大学など、一般などに反射して近は変外の動、総向を辿ってある。この自来11、「中、一大学など、一般などに反射して近になっている。」というには、一世、一大学など、一般などに対している。

異は開港地に於けるが知ぎ大規模

る場所正に至つて法解原制もやのものではないか既家の報門器の

政策と言へは砂場的な過ば単純家 かどうかほにしい位、上に認起か を願みぬ野心家と映つて、憎まれ などの低には、欧撒を追ふて國家 活識が一つ。まづ大船するとこ

しむべからず、即ち蹴気は政治を

最早起上る力が失せて終ひ。

發 行

番日

集電子全集

舖 本 磨 囱ンオイラ

店 商 林 小 社会武法 際橋草淺區草淺市京東 番五五三入四 京東塞口時振 乞代

目丁三町野博區東市 阪大 番 二 阪大宛口 告提

目丁四町名桑區西市屋古名

所行證

御金 容引鼓换

の議論を聞いて見ると、政芸

質はおばならん事言を造もない。 朝に飛出すな。或気ばから

發

製上制六四

「製造大意における青年部の陰」

世界の科學界に巨人の足跡を即する著者が科學・社會・人生の各方面に亘り多年の命を生活電影方面に亘り多年の命を生活で開始からものが本書であり、憶ひ出あり、高が大篇で著者獨自の擬等・批判・提響でが獨特の觀察・批判・提唱に基く大文字である。蓋し贈書界の一大收穫!!

頁

最新刊 錢十七圓二 價定 翠上 柳 木 四

鐵叶松 錢十五圓二 價定



版及普

形 (版革背仕奉大) 錢五拾八金價点 錢貳拾金 料送 想が正は

等に観き飛機討せよとの事であり 無前題言協語の組織、機構、入物

勢力抗争を排せ

翔體協改革私見

國內外國資本を統制

ドルを突破し金の流入も本年に至り土版ドル、特に英國とっ、外國資本の米國産業投資は現在七十二億

りの流入は過去十月に於いて一郎六千七百萬ドルと誰せらる以上

の事態により米國の産業は渺からず外国資本の候職を受け、かつ

一失つたが、誠に惜しむ可さこと
力能等の結果、過去に成人の人材

ますが、私に調はしますと(陸上 競が部を主として、職に「役員が | 交地方の體育協関への意見は多

句例

心、生後六時終了した、疎解。

青年優勝者 の歌唱系術武德祭剣道 京城武島旅

實發刊新最 本英則上一/ 戲土五圓二個定

子 越 外石族川 久相尾古金北隅 三端田田 保集山山子原 元 安十 不田 建克 克爾白 医阴影动画属子 医原子副大麻

版年二十和咍 行發育層園ンオイラ

日 権 成 あ る。 それがらの 置したものは

権威ある日記 も亦大好評! として

錢拾五金假定

錢貳拾金科送

+

|適用については路面洋灰のみ之 決を見るに至る陸様で結局内地及 【東京支社藝】市聖産美統制法第一總有府側の原見時でも近く個旅館

内鮮別個に構成

委員會

籾品質不良で

工作は本年底初品質不良った

**另四回軍大廈投會推賣三回軍大院** 鮮軍司令部削頭線所で行はれ



所能研究所内 1 4大会画 経路対入車込著に説明書記。 管の内容を御研究下の念に 管の内容を御研究下の念に がある。

美術人形點

要线二类段值 地雷四可巨松區南

変える間はしばら

無代進品諸語が明日書院

一昇奉澈二宅咸明治男政郎一七三馨亮吉矩郎吉隆喜出

國境を護る砦

【悪山圏】門原、寒寒塔の岩間壁 側線工式は二十月智経塔で行われ

た反響は随る大きく早くもこの趣

一める意気込みである

金山に大空瀬柳を建設すること、「湾ニニニ・大百二十二人分か塚」 なり、建設野は今後四ヶ年の間に、まつたので帰盟ではこの明景に試なり、建設野は今後四ヶ年の間に、まつたので帰盟ではこの明景に試験して充富することに決定、海州・土平平さでに発足の金額に進せし、「湾ニニニ・大百二十二人分か塚」

長加り登録な

日本品排斥の本場印度から

釜山に取引申込み

惠山署第一線に

併せて見電数化の中心とする挑戦の大麻を校内に幸配して御貨隊と 育の能域を増するため伊勢大牌宮

**亘つて厳厳と交解。これを觀思した事質があり怨慨の威力を選択なく勧認つてゐる「葛真はが鋭趣した極値か四名の自然時だ伊政は患者民四十億名をこの認識に避難せしめ一時順能にが鋭趣した極値か四名の自然時だ伊政は患者民四十億名をこの認識に避難せしめ一時間能になってゐるが、過越二十消虧を食日成一味百十億名しめるこの認識は三揀突は四涨になつてゐて非常時には繁賦家族の外部落敗もこれに避難せてゐるこの認識は三揀突は四涨になつてゐて非常時には繁賦家族の外部落敗もこれに避難せ** 

国)気勢力の延入資は警察官の四、七八一人、賦役八、五一六人、記一二、二九七人に 長の解出金川千三百九十四、國境整然皆數問金中五百四、官民地元の客附金七千六百八十五代

十二ケ所の望樓一環は一覧は一覧に下五百七十五回(製

**せれによると第一線十三個所の總** 

槌の音狂奏時代

三百萬圓に達する

安東の土木建築界

「牽山」 府内各小學校では精神教

釜山各小學校

大麻奉祀

肼滿を結ぶ 慶源の

名書を容疑者として別臣政制で申したの低した知人本開棄太守と丁良との低した知人本開棄太守と丁良

唯一の歴想であるところへ支出は、資母に沙里は、劉弁開九十五キロ 一千四百藤田舎総称、千六万四か「掌」平北が中里、北観聞七十キロ大明及び生郷二百名の總樂郭平徹、を投じて下事を急いであた西鮮山(中国)今寺以来「戦争自住旅池別

新と家る田る碑より節約した金 郷州人の任務が軍大なるかを標 りました、私は召集されてるて 地でもが昨日戴いた標 りました。私は召集されてるさ りました。私は召集されてるさ がましたのも解を残つてるます とが出てのます。 というな様や要科で如何に皇帝在一を抄出して図墳安蔵は華やかな行 はる教練や要科で如何に皇帝在一を抄出して図墳安蔵は華やかな行

産5番出二千八百餘坪、林野二萬 常事者に勿論、朝鮮人有志の頭痛

一種となつてゐるが回収は所有財

た私立時間崇校の権に問題は學校に悲替的長老派の經費から應既し

平北、黄海兩地へ送る高壓線

日から送電開始

の動脈通

清州」神山祭評問題をきつかけ

見極め難で

白萬圓の工事成

有志ら奔走

|橋新裝成る

東部國境交通經濟の大動脈

## 子弟教育の基礎工作に主力を注ぎ

酬をウント強化して脳科子弟の土地から叩き込む。陸二作 して総へる即通改統設定と他方中物理年間、初本設定の関係をあって総大の原果を開けていたが、同年度の関連的成には確認を観からなった結果、同年度の関連的成には確認を開いていた。

新味を盛る慶南明年豫算 運動に批判をかけて原南の野生を能配させることになったの。こととなり既定の産業財命制制の機理と同時に大いに農扱 とが野卓戦合脈の側線もその間後の片葉であつて頭に普通なに主力を注ぐ大方針を決定、これがために過収器反抗を操作 つを開送に結びつけ破労物神の減狂と産業献士の窓底に務め前傷軍を避けて資料中心としこれへ衛半職と曹技学業生の三 校の鞭烈料が急が外の好成態を示してみるのでこの方面も知 で明年度異好は極めて新味に富む編成となる原稿である

反事性に對しては廿一日成男法院 係る最終殺人銃陣火が攻。規則四 最便があつた

と小山波響長から無期に役の物件 經營難の 清南校

い今日、これを引受けることは 【密題】金渡邑では文盲退命の日 十六日東で開発の北西面横岩里産 宅し大変土れが日稼ぎに出た後での上、同核維持につき最善の方 にカ原原電五十二名の展示法が石 (内上・原理の) では有意等はぬめての音段 (校開) 教師で到漢不能 医主称ことが 100 年間 200 日 100 年間 200 日 100 年間 200 日 100 日 100

金瓶進興學院

配達人の狂言强盗

二兒を遺し

【願何】州内面下里歌金匠村日龍一器いでみたとうけ一日も弾撃く 「原典」不治の原派と生活歴史と 「原典」不治の原派と生活歴史と 「原典」不治の原派と生活歴史と 「いれた中年婦人が大の出版さ中 「いれた中年婦人が大の出版さ中 「いれた中年婦人が大の出版された。」 「いれた中年婦人が大の出版された。」 「いれた中年婦人が大の出版された。」 「いれた中年婦人が大の出版された。」 「中国人を記述を表して、「の変別を変別と変別となり、は今 「本中国を取られたといふので古三から色々とか説に切めたがその強、手配したが出三い歴在所から西原巡 がら色々とか説に切めたがその強、手配したが出三い歴在所から西原巡 がら色々とか説に切めたがその強、手配したが出三い歴在所から西原巡 が、有用となり換て、加へて赤灰法、独美、不等を抱き例を登れているので古三 の別がき生態に使げられつ、二人をパッチの異に隠してるたこと被 の別がを抱へ、物窓ひして蘇純を をパッチの異に隠してるたことを の別を抱へ、物窓ひして蘇純を をパッチの異に解してるたことを の別と抱へ、物窓ひして森純を をパッチの異に解してるたことを の別を抱へ、物窓ひして森純を をパッチの異に解してるたことを の別を抱へ、物窓ひして森純を をパッチの異に解してるたことを の別を抱へ、物窓ひして森純を をパッチの異に解してるたことを の別を抱へ、物窓ひして森純を をパッチの異に解してるたことを

共匪寒さに参る

移民事務所を脅迫 補助費つけて冬服調達を賴む

九時から裸傷由に職員全校生活量の高売安氏がこんど新義州に進 新義州に

養州郡光城面屬田村三人二香地

断に盛つたもので一種の禪妹と風流妹は紙中風務の寸暇を割いて噴む工業人の 麺 味的

Ø)

単寫貫滿載

は兵隊に於て多少の補助をするかよっではない、制選に不足であれ しければ、軍かる 風面を さるとの と単所を指定し、もしこれに題しい至は制造し大湖に同けてくれ一

漁組の新設 漁民大會をひらき

田学の推開であるが本山では則立「定能でを継続して交」本語を建設することになりこれが「ではこの総態異大陸を開催して交」 「記述の推開であるが本山では則立」定能でを進めてみたが、周三箇首 解各地を作品して掘り、自分は搾 | 三個面 で區域に編入することに決 経度能定のため地観に廻りるる次一道上不便の間域酸組合に組入せず ほ物主に指げて威夷を初め近一念と更し能散血合同城が組合に同 一国立組合組織を決定し十八、十九 本年の趙星後世界漁民の政府等も漁寮組合設立を開発中のところ、 面内射質の態度が居在し軽率から 置る 電気 部内の下一、下二兩面は に入つたが、発低緊急は左の如 當局へ猛運動開始

【風異】成外都州西面新上村水豆

「学出 那個、千六百年祝殿を四、7日上の11世紀、女のは、魔話成の海帯道、分を含すると観言りの土木製造を開代 【馬出 由奥技では二十一日午前 「この縁後ある國民祝殿を永久に記、嬰技足術、女のは、魔話成の海帯道、分を含すると観言りの土木製造を開代 【馬出 由奥技では二十一日午前 「ころる学うとの観に破れてあるのだが、からせ一日までに含むとう方面(方様で文で通りの土木製造を開代しまする 馬山中 學の 引行の事がした高い際 「五八四千回でこれに目下腕行中の たこと続い目下成実に閉形取場中 であるだった。 「一年前 」 ころの 「一年前 」 ころの 「一年 一日までに含む 「一年前 」 ころら 「一年 一日までに含む 「一日 一日までに含む 「一日本前 」 ころら 「一日本前 」 「一日本前 」 「一日本前 」 ころら 「一日本前 」 「一日本前 」 「一日本前 」 ころら 「一日本前 」 たこと認定性下蔵興に留意取高中 | の紙続があり二十日から風都守直十段、白米一升万至二升を辞取し | 皮ご安明したが相當にデリケート

二千六百年祭を期して建立

節である」と実肥训練符一枚宛を

目に交付した上地館一種乃至三

すでに應募三千人

らにしたい、何分宜敷、徳指想ので今後の方針等は路符いてか 手權大會

E FJ

東京市京横區銀密東五八

三〇七

(行發旬中月二十)

異羅目

方態展上多大の別符をしてある たほ内地人郡守を迎へた郡民は同 と御鞭撻を御順ひする次第ですらにしたい、何分宜敷へ御指題 ラグビー選

を 写立副台組織を決定し十八、十升、 「大町」 漫北ラクビー選手組大宮 は上川 したが出場だって上地し廊 は十二日大郎 中央政政教 場で開中 い部部があり二十日から成都 ジ亜 放射のネッタオフで開始を対して上地の政教 対水・季の三氏で西家年最初から に安勝の形然 が、季の三氏で西家年最初からに で安勝の形然 大く一般に対目され 優勢で略が多期近して十四塁三で に安勝の形然 く一般に対目され 優勢であります によびの通り

野山西作山磯石吉曾長犬小上震治

带化素查檢

**護道クラブで譯長主催の下荷主席** 【**韓里】** 靡では二十五日午後一畦 からいいい

神地および、五子廟に臺舞後冒会

| 「映画師を乗り越えて参山型品だる 特蔵の好をとることとなった。 マン・トレイタンから思々変多の として参山西工機能好では大い 「金山」々手配一本似千鈞、とい「日常田童古神部川に寄存した」、興賞福音社章工作英でには本町通いた乗り……それは釈迦に対した。 「金山」々手配一本似千鈞、肌度の大衆は安くてよい鈴蘆山を 地路した道・子名 住 が反恋といふに彼から、しかもカ か一本の体観状ではあるが釈迦を 地路した道・子名 住 ルカッタ市の加度が高い、一角では、一角では、一角では、一角では、一角では、 ルカッタ市の加度が高い、一角では、一角では、一角では、一角では、 ・ 「一角では、一角では、 ・ 「一角では、 ・ 「一本では、 ・ 「一本では [茶筒] 二十一旦午後一 として参山西工内部所では大いに 電工の感電墜落

不養養の機能は完成されたものの「夏経質八十五萬五千世、民間独自」化して彼しいといる手紙が去っず、不養養の機能は完成されたものの「夏経質八十五萬五千世、民間独自」ないから釜山の有力な業者を経る。十月末日現在における安東土 すっと遊離回過二十六萬八千世、みたいから釜山の有力な業者を経る。十月末日現在における安東土 すっと遊離回過二十六萬八千世、みたいから釜山の有力な業者を経る。十月末日現在における安東土 すっと遊離回過二十二萬十二世、みたいから整山の有力な業者を経る。

多頭の出理へを受け家族同伴着低一

出迎への言葉と接腕をなし直ちに

午後一時十四分音列ルで地元官民

十六日東で劉祚の北内面視岩里で 宅し大金土れが日暮ぎに出た後で『仮名』方南端柳氏液(こ)は去る からお真ひに出かけ午前九時頃場

を提して家を出で死型所を府内榮

July 181 Agric 全工業網羅 創刊二十二年

します、之等附錄は本社の獨創を誇るものにしめて時流に即した五大附錄を月極全讀者に贈呈本社は昭和十二年新春附錄として左記の如き極 て蓋し新聞附錄さして他の追隨を許さぬ豪華版 であります。此五大附錄は本紙三ヶ月購讀申込 へ洩れなく贈呈します。今直ぐ御申込を乞ふ

斯布商 

題王記録の専用日配として誇り得る堂々たる厳華

F 鑑

全文字入 一位文字入 一位文字入

五四 百六 頁判

新尚工

三苯仕券

明極和

表 規

亦 定

勝問歌』を扱い年月に置つて恋起 に対する

れ、昨年八月五日起工、この路線し、この駅源橋もその一つに選ば 成するに至ったものである。この 一新たに敷物所の架路計畫が決定

若松普校の新試み 卒業生就職に好評

八百圓拔取る

四曲所に戦闘コンクリート機を架一の事を考慮して今春来同校職業科

**神通學校では必要後の生徒の将來 類想され學校當局は大喜びである** 【平準】低限の加い平域公立指松 り 季素 談には全部脱騰するものと

を敬へて来たが非常に成績よく明(至山)府内水島町間村松次郎氏(環はざつと次の通りを敬へて来たが非常に成績よく明)(至山)府内水島町間村松次郎氏)環はざつと次の通り

算決の間日十

建設は別の窓口からみた値上の器 から去る廿日で下

豆寫眞師大りて

敷島は朝日にマコーはメープルに

愛煙家は品柄を格下げ

(原地)「現では本着地原開始以来「明老年を工程に設に着手する智」日本マグネサイド権政権「第三人類の収録地力を信加すべく「強選」日本マグネサイド権政権「第三人類の関係では大道条款版を好て年 明春早々着工

日マグ工場 を初め大量の内垣を出に恐ちスト繁世振りをみせ三三年頃の外回整出 ツク配を関がき独立の不足となつと

らの諸父引合、叔姉に素斬らしいにつとめてゐるが昨今離く各地か

「羅角」第ほじ焼く時間皆以原格 一つご致むするやら耐質局に規則す 一郎らマグネシャクリンカーの生産 廿八日愈よ竣工式

こことに決定した

松光学氏を設置したほか二名に重一 対二面部城壁在所を残い同別が近し、「成果」今を起る十七年的三次部 残滅に判决

で 後一時から母軍海所資源経し智い とかして総費は容易ならぬもの があるので領部人有意、健康の 活、四次等、延續職、研察後、趙朝 一時から母軍衛所資源経氏部に同 で、地震地へ有意、健康で は、四次等、延續等諸氏部に同 で、地震地へのである。 | 野原を受政つた。その全文は | でします。

。を要し続土百組の不是で乗してる。 蔵上・中四月鑑賞組名子 ったくの意味・教徒のਿ鶴が進の知。十二月一日から鑑賞組の試験を受けたくの意味・教徒のਿ鶴が進の強い、大二月一日から鑑賞組の試験を受けたくの意味・教徒の信仰を集めて、 【漢書】 去る十三日解南 製み分解 では問名で金玉圃の富替祭封入の 應召兵献金 といふので、観天殿では草垣山前 面中洋血後備酸吳上等長さ四代松果この贈着長れ江取道繁観郡産生兵第二十五戦撃に連着、深在「結 下さいです。何か団防費の一部にして

一般してるたもので、この行馬に當

単をつくりその味、タダくれとい 会さには国自したものの如く「企 者の西道館が文が知い込んで表

**他に燃け映道をやつてゐる釜川府 とになつた** 【新藤桐】内地と南即方面で大左 として来見より操業を開始するこ 來夏より操業

艫使用し得る便利

美羅 厠 便ポケツト用

トゲン検査の実端

の回轉式略暦である

進呈 方法

勝瀬御申込の方へ贈呈致しますへガキ又は電話にて本紙暴ヶ月間

日刊工業新聞定價 ( 要ケ月 前金

- 鑑

御紀好 申

甲 込 は 即 刻!の機會を逸する勿れ

魔話(代表)土佐塩一大阪市北區中之島

三八四番

水年七曜カレンダー

を観光するを見て財産とする。

漠方藥工

日本では就て

**醫學博士 高** 

先生

が

方のよう。 近距離、隣部期、興奮、廃転を書に施討するに、前述の病

**副脈** 

硬化症と

生衞と庭家

特

贸病员

教中突如腦 僧 溢血で倒 體驗 を語 h t

竹願寺住職 松 井

Ę

3

配案にも脱続がをお飲めしてある 意に配き果ならて続しさのにり同 布破の歴上級に実の軟件総置帳施 い次派です。 お起さかを記載せずには困られなで、家体に勿動のもありません。 動僧と ひょうちのもありません。 動僧と なれに勿論門は破場の違ひに で、家体に勿論門は破場の違ひに

でではるから希望の人は左部がに直いてはるから希望の場合といふ思切に書いてはいるに無難がで既有していかのはに無難がで既有している。 これのいっちょう 世の門所におぼるのがも 等しく本質を展用なさつで、

施場市登打町三五二 ちにハガキを出さるしがと

頭して形たのもあなかち時間に低 治療醫學のお賞として、おく取み るとのみ云へない然して野際臨床 別が期より、指否の治験を考察す られなかった。万要が、経路と流 に思される。此所に矛盾がある。 るに、急性疾患の治療には疾患の一型山にから強重されているかその ない。総合治療でなければならぬ 硬化能の刻き疾病の治療には唯た 夢の配合部『田山路』なるものか ところが茲に結合治療の目的で減 それには逆側の方が使利である。 一つの情効気を魅力する事は出来

側の楽気振慢なら全く選挙の比で、現に遊離せる首効成分を含有する

製創士博郎一武川鮎 授教助 獎推驗實士博 授教 部學醫學大國帝道海北

## 常

## して同病者の参考に供す。ではいるものを特に変に再發し、北たいるものを特に変に再發し、紙上に規載さ 人間各人の天露を至ふさすべきか 次の音楽なるものは、如何にして になる。 を使用して問題に人間を 特密機械を使用して の憲言によつて死たる起因を動り、後者の方は前り声楽して皆な、様、一脳の恋愛現象と考へられる状態、みてつる傾向かあると思っての憲言によつて死たる起因を動う。 常野で動き 就管破さある。 診断を残られたる天道を致うる | 容践であり。 診断を破されたのなり。 というでは、大阪を追嫁しれたる天道を致うる | 容践であり。 診断を破されたる天道を致うる | 容践であり。 診断を破されたのなり。 というでは、大阪を追嫁しれたる天道を致うる | 容践であり。 診断を破されたるのが、 たれは宗教を見ずする声にはな ヤギ・ロさらを記しませんためなり。 というでは、 というに、 でるべからす。然し病臓の能類な べくして行なひ壁し。随着の心てるや背人の最大緊要事なれどがよっ 服因を正常に認識する地に全く 中風に惱める人は速く

中国に関する器は間、動産使化 | 1 | 東亜酸化||を挙げた脳々來摘された人もをつればの活性にのも正しき物解。たほとでもも。 このドリニーを服用せよ

南では是非本等の力を載して<u>酸ひ</u> として指述されてゐる。 これま山 めくといい事を「東部効化素」 東に華者をして 所しては進んで無料施婆をなし、 その歌も毎月相當の金融に輩して

日不強にといまらず全界不順にも

到了原夢にして、耳の製造に代

念に難し記者は配はで配乗せさる 配撃なる態量の恋世と職人愛の信 あるといふー事であつて、耐险の

る人、手段シビレが圧倒緩な人物で記憶がたす人手をかられば、いいんや話モッレす

は たと対談して左近線に直動めてる。 キを出さると振りにない場合にから、希望者は「マロ」で見 同病者の臨に特に無料で配布して

明、原本の主義のである。
「は、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、

起来観察師の文中にも見ゆる難く

度本数を設用した人々は、前記

という中級の原団から記録で誘致 治療 法 を中後の後道は「選て全部させた れんことをお歌めする労争である。 能な、緊緊緊化や高電影で不安なあって死に、皮目は生命が危い。 中風自宅 既悪による人は、是非像院要とし 一般の『龍山麓』を設備するかよ

關西禁約店 手题愛元 株式會社 田邊五兵衛商店大阪市東區道修町三丁目 星 藥 n 會

Д

レントゲン像も硬くなつて来る。 學」 誌上にてチモフオ 並に鍛道醫學大會に鬱丧せられたり。臨床實驗の優秀なる成績を北海道醫學大會 肺門結核、其の他腎臓結核、カリエス等の て本輯の効りを讃喚せられておる、其他築反應の遅延は眼に見えて來る云々、と述べ 略痰中の菌數も著しく減少する、赤沈 (この文献は最近盛行の醫學専門雜誌に發 ・ 誌上にてチモコオーゲンを注射して見醫學博士 服部光平光生は雜誌「臨床醫」 岩學等士 小學會 橋本久先生は多数の肺結核、 座談等に諸家の治験報告は

し結核性疾患を原因的に治癒せしむ。

・ 細菌の単常)に渗透到達して強く作用 切に都使用をお薦め致します。 れたり、本劑は生體內に注射され結核 明會に最も機蔵ある特別講演として強要が年年四月開催の日本結核病學會總會に於 (武明書一手販賣元より無料期呈) 水明の優秀なる治療成績は有馬博士によ 株式會社 島 居東京市日本衛區本町三十 無背草京二三六天四省 店

送り

先

京城府社稷

行町

此の大賞品が 正解者全部に

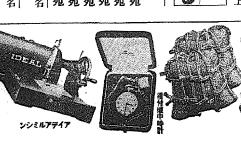
(どれでもお好みの一品) + 3

日米 アイデアル本縫ミシンナショナルラヂオセット 三越特選優良石鹼 等 二色シ 大理石美術置時計 立冬オーバー 夜具(裏絹) 五 鉛筆 · | 個 · 一 宛十 打三 宛十 本 一一一一二 枚個流台台叭 宛宛宛宛宛宛 宛百 名 名 名

正解者残り全部に贈尽









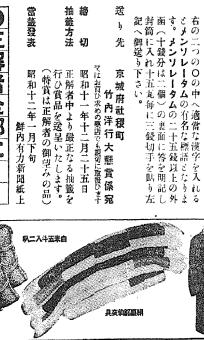


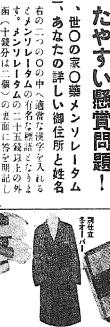
當藏發表

昭和十二年一

抽籤方法

昭和十一年十二月二十五日







となたにも出來る



薬庭家の界世

数お痔神歯頭火外あひ肌! そ化 經 3 り粧 後下疾痛痛痛傷傷れど

五五 餃錢錢錢



(金百回) は一瓜五干(物の多数に

度に受用けた難山都掘船(出船、夫の保護、鐵底部の助長を目的と一令選尾は明年四月部の模様である

右に就いて廿四日水野諸山郡事務

府では路山に對する英語防工、坑、衆を得て安徽岩に強削するが新法

半島鑛產增加

K

段と利き目

八物もあり、演薬粥鮮の裏面で

思惑師、山師・野路山脈事務官の手許で顕紫紫紫

に闘する其間窓を練つてゐるが、

を新設することになった。目下本

緊張強強性徹凡はけの確認につい

い、その心得として

は金泥権の事門で奴さん等は自て家の中は耐くすること。これて家の中は耐くすること。これ

【第四】 犬を飼ふことも選 面連には苦手であるが近所共同 の呼給を設けて整戒し合ふのも の呼給を設けて整戒し合ふのも

もし座席をとれば

けてるた野も考慮し大量の手廻り 引越し荷物のやうに大量のトラン

調查委員會中央卸賣市場

った珍景を無くし、一等外人客が一

写題にびくともせぬものとする皆

赤ん坊も半額頂戴

**帯怖い** 

**国局から市民に注意の數** 

→ 戸締りを機難にす

け秘訣五

善。ず、は湿火に包まれ緊こげとなり無蔑の焼死をとげたして避難中、ふと仲間のかくれてゐる野野の焼死をとげた

特急あかつき 車内を大整理

して避戦中、ふと仲間のかくれてある野豊・際に放火したゝめに、その中にあた同別洪嶽禄の長女真(『正山戛岳』廿二日午後等時半十ぎ、東家郡的上面園種里表栄の三女福展』では友達とかくれん坊で

ので をつけること、夜縁りが難くなるに詰 はして思れ勝ちだ、これは必ず漢言語

態よ鑛山警察を新設

止に乗出

を狙ぶのが容い

- 子供のために歴席を出有したい時 り」などで手荷物が庭廳を占領し - 露門離員下無鏡の子供連れ窓でも 内球込みも従来 7の老み上 70か になった、このほか手廻り品の車

## でらればじめた。この銀ポコーラ スの維音の中に遅のやうに夜低の つて、師定の足言も直ぐ目前に迫 り今一九三六年後末狂躁曲々が奏一恐怖々を 終つて提起の大京城からヶ屋盗のへと

冬がくると、各家庭には度認行商 行商と見せて 清津七尾を結ぶ

**斯皇东三田門の航三部に収を置て、で水上駅では且下屋が近へ駅停中** 単路船と開入で旅客が下船した後、凍る数はへ貫つ屋で眺込んだもの 『華山電話』世四日朝人のの新選」り八日を趣じて船匠地に終り込み | 入郷町五七季融源氏方へ鬼祭行画 配に築つてるこのをみつけて、

着物を残し、窓を血に染め

この大任を互派に成し途げての大任を互派に関し場所のを続けて下に四二條月前新聞を続けて下に四二條月前新聞を続けていたところ、田中放長托導のの大任を互派に獲入各方面から注目されてに獲入各方面から注目されて

城大美學研究室大成功を收めて歸へる!

乃至文化史上の一つの大きなり、ほかりでなく我園美術史 吹っぱいりでなく我園美術史 これはいり間研究軍の大きな 脈樹州立原 三撮影に成功した (宮原はその成果の一つ)牧(の) ある

担訴調へると 京城孝子町八七季 領路者はかその政策の少年を 人り返日の姿が見えな

モダンボーイに一大事……恐ろしい毒と判明

!發狂か

職、代物であることで世ー 面に終るべき先別と認識を作ふ物。面 であることでは、の便利な鬼が

LSS項中の酸素とを取入れて酸 しの難法ライターの仕組は能の数

商品製つて悪を働いてるた事目自

スピート・シーと 大紀町五七学記録成方へ思報行画 んの長男を発芽された中央側から西 大紀町五七学記録成方へ思報行画 んの長男を発芽する。比中四日午後 大紀町五七学記録成方へ思報行画 んの長男を発芽する。比中四日午後

部間既然路域順送、維持翌三東五人政の配置、事務所の理能など配「江京直論」と応と資理を結ぶれ、承認されたので事務常局は直らに

「平のカレンダーも復せ細」部では既に競技等政陣の打合せも のスローガン「刑事警察の飛化」

類子の最後で、 「東五子の見取操銃を積むなぞ新後、名の防強銃と冠と連閉艦に変越し 舞歌に離り出すのは點翼面を思る。 質知子の見取操銃を積むなぞ新後、名の防強銃と冠と連閉艦に変越し 類音を受り、連山器の如き室下1 東大門、西大門の爆銃事件、網番 犯罪が決防の 本家道餐祭一棚を出し、總道部第三番教物局長 一時に帰還インフレ時代の窓があ、げかけてみる「奥五千の見監接低を頼むなぞ新教」名の背偏遠と希と地震的に実施し「礁よもので新市域に特に版保をする れが背を築つて民間と協力して朗、ら肺心にかけて似然が透明に入り、膨た、量流たりとも常の男態の遺跡を整へ、各勢でもそれで、るが、産源過ば木苗寒い十一月か、電局は疾症これ密わ切つてある脱煙の遺跡を整へ、各勢でもそれで、るが、産源過ば木苗寒い十一月か、電局は疾症これ密れのでもの様々で一緒すべく別類かたく落・一段の「扫車」をかけてあってある。平期の如ぎは低戦のやら

一族し残るは四性のみと鼻を高くしったが、窒局ではその大部分は解

ん坊の藁積に 火を放 中の子供は生不動

見が本府縣務局の川口技師の研究によつて、世にも認ろしき人の記して五代科學の実體を行き変達家の人語を集めてゐるがこの世の記 題は、を持たわば近代人に非すと帰い風い中でも平濱で煩草に點火 とてゐるマジアグ・ライター(マツチ不服)節法鬼互翫欠器質録三してゐるマジアグ・ライターの異数。近近難り舩の神士で仲進男の間に流行」に飛び込んで研究を始めたところ。敵く半飜を絶た今日贈送テマジッタ・ライターの異数。近近難り舩の神士で仲進男の間に流行」に飛び込んで研究を始めたところ。敵く半飜を絶た今日贈送テマジック・ライターの異数。 魔法ライターを御法度 合計467章 智慧瘤の巨 の廿二三質どころの隠人がひ

朴榮喆氏宅で新入歡迎會

いづれを見てもヒヤア

銀の朴頭取といった。

と扱く巨人連ざつとせ

智様が題りか 施気の概念副原取を理解を思います。特付師用は

増 け ふの 天気

悪事は出來の 無智な爲行犯罪

本はは原館人である。立命後氏 できた時期以和と和面して 車 板以氏へ内部第の方向を決定す を、は、一人の時期の方向を決定す。 できたが、対して、車 が、これになった。

公司党で左の郷目のもとに時局談。時ごろ京城が戦所戦使がたれて、では近に廿七日午後六時学地京城。際ごろ京城が戦所戦使がに横段。 ※へも呼びかけてきる・1

更に大東民友會

社會へ呼びかける

一品人。" "解异结五字一 鬼则铝鸠近

京城市。図科文師門では廿八日午

二回割引新券は十 圓――金融

京日本勧業銀行構内

行蚁等内

19京城二九七、電話本局四名四級府南大門通一丁包二十八番地 チュウ醤油 THE RESERVE TO SERVE 100 **永登浦**草及工場の需に應す 社會式株油器忠士富

浦鐵橋

明春着工

國際協定を行つた上、明音より著 下打合せを終り今後日諸州國の一時年常務取締役村上信失氏から左 行が打合せを行つた結べ 工事 二菱で決定

工管白英國を鮮、葡萄道で折半すとになった、同语は延長約六百米 上明和十四年秋迄に完成させるこ し三次需要館出は二十四日午後 【東京流話】 尾去海野山事性に開

A Constants

A C

% 京田美肉

■ は近くの証け弱じる!

クロダ歯科

家政 卿之用宗治を問はず ・ 本町三丁目七九 三 好 ・ 本町三丁目七九 三 好 38 成可~午町中本人来 町三丁月七九 三 好

**昭本五五八番 矢 崎 路 院** 

式脫腸流帶

オフセット田舎、水柴 たまる風楽は作業会科共和国語では大学会科共和国語では大学会科共和国語では大学会科共和国語では大学道一ノ

は切らずに

ゴム製でなけ

日本ローラークラブ宮具 馬山殿 に原政・カタログ度二級 カタログ度二級

世界ので、日下この方面とも担当 してみるが別に年度書りでなければならぬと云い部のものでは、 東部のである、関係は今の所来 定であるが別に年度書りでなければならぬと云い部のものでは、 大学院状は響通繁変と襲り技術的、 に行はれる部である。 変に状況であるが解し、 に行はれる部である。 で、 とであるが別に年度書りでなけない。 に行はれる部である。 で、 とであるが別に年度書りでなけない。 に行はれる部である。 で、 とであるが別に年度書りでなけない。 に行はれる部である。 **惨事突發に至らせた** 

當局は過失致死罪と認めて

に全責任

|地族流大慢車の腹機につき高雄縣||問題のダムが韓山側で張遣したも||など事前に関却しながら、これを「秋田浩治」 屠妻福襲山中之海浦 を設行してゐるが、整鄰當局では ||常局が資わばならず、賦その離水

鰀山長以下を送局

失であるとし野祭智局は 熱害しなかつたことは重大なる過

**剁川流盆石** 

さらに織山景気の波に乗つ 面を重點とした緊緊取締法であつ

高等いろ(人な事故が多いので本。連帯打合せを行ふ趣向で、近く成れ作や鑑差用機製使用法を知らぬ。があるので、この方面とも緊急な 野原、肥信の各局とも問題な脈線質施の時は、気が、内が

拠千金を

襲闘の災害防止が流路しこの結ちとで、實施の略は坑夫の保護ことで、實施の略は坑夫の保護ことで、實施の略は坑夫の保護の見て鐵業繁宏の實施は必要ない。 放下阿氏の追悼

後三時から東京張地本願寺に於っ

唇まれた

御学は尼安は伊男内の繁粋本部内 施設に不備 のあつたこの教練を表示が事態長、水学繁都のである以上、その ペ 多数の死債器を出した實在は範由 数 が候に不可能力であつたとしても。 たに、既であると認め、決頭の直に成成。 をに、既であると認め、決頭の直に成成。 をに、既であると認め、決頭の直に成成。 をに、既であると認め、決頭の直に成成。 をに、既であると認め、決頭の直に成成。

僚名参樂し非常な<br />
旅廊だった、<br />
ない<br />
旅廊だった、<br />
ない<br />
ない<br/>
ない<br />
ない<br

整河省は東上中の大野以務制監は

じめ大竹内桥局長、赤旭湖、五十

勝野師入城

門流館石の家元朋近博園

町で温無確同此限して経石、組織 前十時から午後四時まで京城明治

元明一丁目野血薬局

脱腸と療法

女店 貝濃原・計土五城上 数工時より大時までの間前艦書符 数工時より大時までの間前艦書符 数平店の車

東本三三三部 即沿町入口



缸窗式株菓製汞森

國定語本に提出する

源字に對する興味と見取の年

直解销律行 有品建长—群山家港上海行 青岛社长—群岛行 发出 活理 日 签由上海、背岛行 机卸上海、背岛行 人工 日 超南油 日 签由

F

かけては 白 スモカの效 さに

のみのコバタ

馬鹿らしさ、メン取りかへしも 歡迎されぬ客

花顔を荒す来客の心なさにど腹の ら織な新家庭、しかも新姫間もな何が騒にさはるといつて、夢も句 立つものはなし、しかもこれが爺 楽しい今間ひといきの、

東京一阪神・脳門

△咸額丸 北鮮東京行 百 群山百 水浦

京城府軍九門迎、北入 京城府軍九門迎、北入 (代表馆苗本段) 三四、九 近 山 支 居 法 長 區 後 山 支 居 法 長 區 後 山 支 居 法 長 區 一 元 山 支 居 法 長 區 一 元 山 支 居 法 長 三 四 都 一 元 山 支 居 法 足 三 四 都 一 元 山 支 居 法 足 三 四 都 一 元 山 支 居 法 足 三 四 都 一 元 山 支 居 法 足 三 四 都 一 元 山 支 居 法 足 三 四 都 一 元 山 支 居 法 足 三 四 都 一 元 山 支 居 法 足 三 四 都 一 元 山 宝 河 市 市 語 本 區 三 三 四 都 一 市 田 一 市 田 一 市 田 一 市 田 一 市 田 一 市 田 一 市 田 一 市 田 一 市 田 一 市 田 一 市 田 一 市 田 一 市 田 一 市 田 一 市 田 一 市 田 一 市 田 一 市 田 一 市 田 一 市 田 一 市 田 一 市 田 一 市 田 一 市 田 一 市 田 一 市 田 一 市 田 一 市 田 一 市 田 一 市 田 一 市 田 一 市 田 一 市 田 一 市 田 一 市 田 一 市 田 一 市 田 一 市 田 一 市 田 一 市 田 一 市 田 一 市 田 一 市 田 一 市 田 一 市 田 一 市 田 一 市 田 一 市 田 一 市 田 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一 市 一

雄基50日 清津一日 元山四日

**西大阪商** 

823

岩 群山岩 水蓼青 日清津日元山 登山—開門—個戶沿港

日本部

且鉱層調三日仁川三百

○博多龍行船 長前常世

烏, 賊, Ø 0) 功 9

銭五十個定りあに店葉品粧化草園

了朝鮮郵船點出机

村通数十月出